

中期目標・中期計画（案）に関する呉委員の意見

1 中期目標（案）関係

全体として、方向性はよいと思われる。特に異論はない。

2 中期計画（案）関係

(1) 教育

ア 英語教育

英語教育の到達目標としては、「全学共通教育」では、海外で支障なく日常生活を送ることができる水準を、「(外国語に関する) 専門教育」では、海外での企業活動のある程度行うことができる水準を目指すことが必要ではないかと思う。

中期計画（案）に掲げる、TOEICの「450点」、「650点」は、どの程度の水準を目指しているのか。

イ 情報教育

パソコンは、やっている人とそうでない人では社会に出て差がつく。情報教育は、必修とし、4単位程度は必要ではないかと思うがどうか。

(2) 研究

基礎研究は重要であるが、ある程度は応用研究的な取組が必要と思う。共同研究等の件数獲得に努めて欲しい。

なお、外部研究資金は、文部科学省の科学研究費補助金以外にも、厚生労働省、農林水産省などのものがあるのではないかと思う。例えば、主な省庁別等の区分で目標設定ができるようになるとよいのではないか。

(3) 地域貢献

地域貢献活動を全県的に行って欲しい。県東部におけるサテライトカレッジの取組等を検討されてはいかがか。

(4) 学部学科再編

構想はよいと思う。文化創造学科については、よりわかりやすい名称にできれば、なおよいと思う。

3 法人の業務実績の評価関係

業務実績報告に当たっては、中期計画等の達成状況が、評価委員会にわかりやすいものとなるよう工夫する必要があるものと思われる。